



亜熱帯 美ックリンズ



やんばるに暮らす
生き物たちの素顔
写真と文 久高将和

セッカ (ヒタキ科ウグイス亜科) *Cisticola juncidis*

沖縄で見かける田畑周りの草むらを住処にしている野鳥の中では、比較的小さな部類の小鳥。春3月からの繁殖期に入ると空に向い「チンチン…」と鳴きながら弾むように飛び、縄張りを誇示することから、やんばるでは「チンチンクワッ」などと呼ばれ何処にでもいるような馴染みのお隣さんでもある。ちなみに、地域によってはこのセッカを「雲雀(ひばり)」と呼んでいるところもあるようだが、沖縄には雲雀は生息していない。

久高 将和(くだかまさかず)プロフィール

1951年沖縄県東村生まれ 国頭村在住 写真家・環境カウンセラー やんばるの自然や生活文化を地元ならではの視点で撮影し紹介する傍ら、「やんばる国頭塾」を主宰し、やんばるの地に育まれた生活文化に学ぶツーリズムの確立を目指し精力的に活動している。